

子どもが作る「ふくおか弁当の日」取組事例

市町村名	上毛町
学校名	上毛町立南吉富小学校

【取組内容】

- 1 取組日 毎年の11月上旬
- 2 対象学年 5年生 弁当の日は5、6年生
- 3 ねらい

地域の食材を使った地域の伝統的なおかず等を地域の「食進会」の方を招き、保護者と児童で調理していく活動を通して後日の「弁当の日」の弁当作りに生かしていくとともに地域の人と交流を深め、地域の食文化を理解させる。

4 取組の実際

(1) 事前指導

家庭科で学んだ調理学習を生かしたレシピ制作、準備の指導
 地域「食進会」の方達との事前調理学習のメニューとの確認とレシピにかかわる準備の指導。

(2) 調理の実際（食進会の方たちと保護者、児童で調理を行う）

食進会や保護者の助けも借りて 手作り料理の味は格別



(3) 食育だよりや学級通信でお知らせ



(4) 児童が作ってきたお弁当



【取組の成果と課題】

毎年5年生を対象に取組を進めているので、本校としては後日行う弁当の日の意義（食の大切さ等）への理解が深まってきている。また、地域ならではの人や食への関心も高まっている。

高学年の取組ではあるが全校全体の地域の食への理解を深める教育内容を創造していく。